

2012

8

No.125

月号

2012(平成24)年8月号 発行/久米島町役場 編集/久米島町役場総務課

TEL.098-985-7121 FAX.098-985-7080

久米島町役場ホームページ/<http://www.town.kumejima.okinawa.jp>

FMラジオ/ラジオ広報ハイサイくめじま 午前10時~11時・午後5時~6時【再放送】

## Content

沖縄・球美の里

P2 公立久米島病院だより

P10

町長のはなし・他

P3 福祉課からのお知らせ

P11

くめスポッ!

P4-5 地域包括支援センターからのお知らせ

P12

ちえのわ

P6 農業委員会だより

P13

消防だより

P7 お知らせ -Kume Info- P14-15

まちの話題

P8-9 久米島高校野球部・感動をありがとう P16

## 人口の推移

平成24年6月末現在

男 4,503人

女 4,084人

計 8,587人

3,958世帯

# 福島の子ども保養プロジェクト

## 沖縄・球美の里

### ようこそ、久米島へ

去った3月30日に福島の被災児童を受け入れる全国初の保養施設「沖縄・球美の里」の現地記者会見が開かれてから、3カ月余り。

7月5日、福島より親子ら約50名が久米島入りしました。親子は、久米島空港での町関係者らの歓迎に、笑顔で手を振り応えました。



### つよくいきよう 沖縄・球美の里開設セレモニー

### 久米島、楽しかつたー 第1陣お別れ会

福島県の子ども達のための保養施設「沖縄・球美の里」の開設記念セレモニーが、7月8日に開かれました。

セレモニーでは、久米島の子ども達による人形劇や、高校生による吹奏楽の演奏で歓迎を受け、民謡にのせて一緒にカラチャーシーを踊りました。母子の代表者である安岡さんは、「葉っぱに触った外に干せたり、洗濯物を外に干せたり、そんな当たり前だと思っていました。本当に感謝していました」と話しました。最後はアーティストの石井竜也さんが、復興への願いを込めた曲、「つよくなりきょう」を歌い、皆に力強くエールを送りました。



7月19日、第1陣の保養期間も最終日を迎えました。球美の里には、親子50名をはじめ、ボランティアスタッフ、町民も集まり、「お別れ会」が行われました。「木綿小花（ムミンクバナ）」により、「ていんざぐぬ花」や「チヨンチヨンキジムナ」等数曲披露され、民謡も聞き慣れた子どもたちは、曲に合わせて手をたたき、自然と踊り出す子もいました。

会の中では、親子らよりスタッフの方々へ手作りのプレゼントと寄せ書きが贈られました。お母さんは、「久米島、楽しかつたです。子どもたちを海で遊ばせることができたし、また、島の人も温かく迎えてくれて、すごく良かった。また、来たいです」と、笑顔で話しました。

子どもたちも真っ黒に日焼けした顔で「海楽しかった」と元気よく話し、星空の下、最後の久米島の夜を満喫していました。



#### ●沖縄の歴史を学ばせてあげたいです。

沖縄の歴史について子どもたちがわかるような本があれば紹介してください。

#### ●オススメの場所や体験できることがあれば教えてください。

#### ●いつでも見学に来てください。【時間】14:00~17:00

「沖縄・球美の里」は継続的なものです。島の人もいつでも球美の里に来て、見てもらい、話をしたり、福島の親子らと多くふれあって欲しいです。



#### 今後の日程

【第2陣】 7/26~8/10

【第3陣】 8/20~8/30

#### 球美の里連絡先

久米島町宇山城199番地

☎ 985-8880







学推  
便り

# ちえのわ

知恵(地恵)の輪(和)



## 5/18 久米島町学力向上推進総会開催

具志川庁舎2階会議室にて小中学校の教諭約45名が集まり、町学力向上推進総会が行われました。

- (1) 町学推委員の委嘱状交付
- (2) 平成24年度久米島町学力向上推進要項の確認
- (3) 平成24年度取組み

●町学校訪問●町学力向上推進発表会について●その他

### 【久米島町学力向上推進目標】

幼児児童生徒一人一人の  
「確かな学力」を向上させ、  
「生きる力」を育む

島に誇りを持ち、  
心に夢を持つ  
幼児児童生徒の育成

11月11日（日）には各中学校ブロックごとに学力向上推進実践発表会が行われます。（会場に関しては調整中）家庭地域のみんなの積極的な参加で発表会を盛り上げていきましょう！

### 11/11 久米島町学力向上推進実践発表会

【日時】平成24年11月11日（日）※時間調整中  
【会場】調整中です。決まり次第、後日連絡します。

## 5/29 具志川庁舎2階会議室にて久米島町教育課程研究発足集会【国語部会3名+講師1名】【算数部会3名+数学1名+講師1名】が行われました。「町教育課程」と「各学校校内研」との連鎖をさせます。

### <国語部会>

- 【指導講師】我如古 忍（久米島町教育委員会指導主事）  
【研究員】本村 良太（仲里小学校6年担任）  
【研究員】相良 聖子（比屋定小学校5・6年担任）  
【研究員】新崎 昌代（清水小学校 授業改善担当）

### 町教育課程研究主題

思考力、判断力、表現力を育てる指導と  
その評価方法等の工夫改善について

### <算数部会>

- 【指導講師】宮城 肇（仲里中学校教頭）  
【研究員】仲田 るつ子（美崎小学校）3・4年担任  
【研究員】仲村 高博（久米島小学校2年担任）  
【研究員】新城 秀樹（大岳小学校6年担任）  
【研究員】※上原 晶子（久米島西中学校授業改善担当）

町教育課程研究集会 ➤ 【日時】11月20日（火）午後2:00～4:45 【会場】調整中です。決まり次第、後日連絡します。

## 【新体制】久米島町教育委員

平成24年7月10日付において教育委員の新体制が決定しましたので報告します。

今回は松本一也氏の後任として儀間剛氏が委員となりました。これから1年間よろしくお願いします。

役職名	氏 名	出身地区	任期
委員長	儀間 周倫（ぎま しゅうりん）	字宇根出身	平成22年7月10日～平成26年7月9日
職務代理	山元 朝弥（やまもと ともみつ）	字仲泊出身	平成23年7月10日～平成27年7月9日
委員	當間 裕子（とうま ひろこ）	字上江洲出身	平成24年4月1日～平成25年7月9日
委員	儀間 剛（ぎま つよし）	字比嘉出身	平成24年7月10日～平成28年7月9日
教育長	比嘉 隆（ひが たかし）	字嘉手苅出身	平成22年7月10日～平成26年7月9日



# 消防だより

久米島消防  
☎985-3281

## 夏スタート 注意一番

今年も久米島の夏が始まりました。夏といえばレジャーイベントだと思いますが、それは楽しいことばかりではありません。夏の海や普段の日常生活において、危険なことがとなりあわせなのです。今回は身近で起こりうる危険とその対処法を確認してみましょう。そして、あなた自身、周りの人を危険から守りましょう！

### 熱疲労

水分不足による脱水症状と血圧の低下の急激な進行によって、頭痛やめまい、吐き気や脱力感などを生じる症状です。

### 熱失神

直射日光下の野外や高温多湿の室内などで、長時間活動していた場合に、末梢血管の拡張によって血圧が下がり、めまいを起こしたり失神したりします。

### 熱けいれん

汗を大量にかい後に水ばかり飲んで、塩分の補給をしなかった場合に起こりやすい症状です。塩分やミネラルを多く必要とするお腹やふくらはぎの筋肉が、場合によっては痛みを伴い、強くけいれんします。

**これら4つの症状を総称して「熱中症」と呼んでいます。**

発汗や循環機能に異常をきたし、体温の調節がうまくできなくなることによって起こる、様々な体の不調の総称です。

### 熱射病(日射病)

死亡率が高く、病院で緊急の手当てを要する症状です。体温調節のための中枢機能そのものが麻痺してしまうため、体温が40℃以上に上昇し、発汗もみられなくなり、また吐き気や頭痛・言動がおかしくなったり、意識を失ったりします。

「体温調節機能」がうまく働かなくなる

発汗による蒸発や皮膚からの熱放出を通じた「体温のコントロール力」が崩れる

本来なら暑いときも寒いときも一定に保たれるはずの体温が上昇し、体内に熱がこもってしまう

体内の水分や塩分のバランスも失われる

めまい・けいれん・吐き気・意識障害・頭痛など、さまざまな「熱中症」の症状が引き起こされることになる

- 热中症にかかりやすい人

- ・体力の弱い者(新入生や新人)
- ・肥満の者
- ・体調不良者
- ・暑熱馴化のできていない(暑さになれていない)者
- ・風邪など発熱している者
- ・怪我や故障している者
- ・暑熱障害になったことがある者
- ・性格的に、我慢強い、まじめ、引っ込み思案な者など

- 热中症の起こりやすい環境、活動条件

- ・前日までに比べ、急に気温が上がった場合
- ・梅雨明けをしたばかりの時
- ・気温はそれほどではなくとも、湿度が高い場合(例: 気温20℃、湿度80%)
- ・活動場所が、アスファルトなどの人工面で覆われているところや草が生えていない裸地、砂の上などの場合
- ・普段の活動場所とは異なった場所での場合(涼しいところから暑いところへなど)
- ・休み明け、練習の初日
- ・練習が連日続いた時の最終日前後

- 以下のような疾患有っている者は注意

- ・高齢者
- ・心疾患(冠状動脈疾患など)
- ・高血圧
- ・アルコール中毒
- ・糖尿病
- ・発汗機能の低下者
- ・薬物(抗パーキンソン剤、抗コリン剤、抗ヒスタミン剤)
- ・汗腺障害
- ・強皮症

### 熱中症予防8カ条

1. 知って防ごう熱中症
2. 暑いとき、無理な運動は事故のもと
3. 急な暑さは要注意
4. 失った水と塩分を取り戻そう
5. 体重で知ろう健康と汗の量
6. 薄着ルックでさわやかに
7. 体調不良は事故のもと
8. あわてるな、されど急ごう救急処置

涼しいところで衣服を緩め休憩する。  
体を冷やす。氷やアイスノンなどで冷やす場合は、太い血管のある脇の下、首、足の付けね股の間を冷やす。(熱が出た時も冷やすと良い。)  
体を冷やす場合、氷水などに入れたりしてはいけません。  
うちわや服などで風を送る。  
少しづつ水分補給しましょう。吐き気、嘔吐がある場合は水分補給ができないため、医療機関で点滴を受ける。  
熱中症が疑われる場合は、水やお茶だけでは塩分が不足します。スポーツドリンクや塩を直接舐めるなど塩分補給しましょう。  
意識障害が見られる場合は急いで病院を受診する。  
熱中症は重症になると死に至ることもあるため、救急車を呼ぶ。

**6月出動状況**  
( ) 内は平成24年累計

・救急	15件	( 146件)
・風水害	0件	( 6件)
・火災	0件	( 2件)
・捜索	0件	( 1件)
・救助	0件	( 1件)
・その他	0件	( 10件)
合計	15件	( 166件)

### 熱中症応急処置

## 久米島海洋深層水の日



7月7日、「第6回久米島海洋深層水の日」イベントが開催されました。深層水ふれあい館広場では、深層水関連商品の展示・即売が行われ、普段より格安の値段で提供されました。他、「フットクール」、「塩づくり」の体験や「海ぶどう養殖」の施設見学等もありました。ステージは、なんくる三線、フラダンス、美崎ひびき会の歌や踊りで盛り上りしました。



**久米島海洋深層水の日イベント**  
主催：久米島海洋深層水協議会



## 見て・聞いて・触れて・つたえよう！

## 第6回久米島海洋深層水の日イベント

## みんなに愛される船に

## 「フェリー琉球」初入港



7月12日、久米島兼城港初入港となる、「フェリー琉球」の歓迎セレモニーが行われました。漁協の船にエスコートされたフェリー琉球を、久米島西中学校吹奏楽部の演奏で出迎えました。

船長、機関長へ久米島観光レディーから花束の贈呈があり、沖縄総合事務局運輸部長・三浦知雄氏が方言で挨拶をすると、会場からは拍手があがりました。久米商船株式会社桃原敏夫氏が、「エレベーターを設置し、バリアフリーを実現しました。皆に愛される船になって欲しい」と挨拶をしました。

フェリー琉球は、総トン数1,188トンと、ニューグルメしまと比べると約2倍で、旅客定員350名とゆったりとした乗船が期待できます。船内見学には多くの人が参加し、その設備と見た目の豪華さに感心の声が多数聞こえました。客室やトイレも、より快適になっており、ペット同伴室もあるなど、乗客の希望に応えた設備になっています。見学者は「上等だねー」「早く乗ってみたいねー」と嬉しそうに話しながら、広い船内を見物して回っていました。※新しい運航スケジュールはP.12掲載



# Town Topics

## 夢と想いを織り上げて

### 平成24年度久米島紬後継者育成事業研修生決定

平成24年度久米島紬後継者育成事業の研修生が決定しました。7月1日に入所式を迎えた2人は、糸の洗い、染色、糸巻きと、作業を進めていました。「宇江城のゆいまーる館に遊びに行ったときに、みんなに勧められて、やってみようかと思った。いつかは憧れの泥染めをやりたいです。」と伊是名順子さん（写真右）。「おばあさんもお母さんも織物をしていて、小さい頃はお手伝いをしていました。頑張って、一人前になりたいです」と上間志織さん（写真左）。2人は「私たち、歳は違うけれど、同級生同士。協力していきます！」と笑顔で話しました。



## 5頭中4頭が県代表に選抜！

### 第10回全国和牛能力共進会出品決定

7月9日、久米島町家畜セリ市場において、第10回全国和牛能力共進会の最終予選審査（久米島地区）が行われました。沖縄県代表として出品されるのは5頭で、見事4頭の牛（他1頭補欠）が久米島町から選ばされました。本審査は7月9日～11日にかけて、八重山、宮古、久米島、伊江島、沖縄本島各地区的肉用牛を審査し、出品牛として選抜された5頭は10月25日から長崎県にて開催される第10回全国和牛能力共進会へ県代表として出品されます。全国和牛能力共進会は牛のオリンピックと言われ、5年に1回開催されます。久米島町より選ばれた牛は次のとおり。①第3区（若雌の2）かつみ号（知念直喜さん所有）、②第6区（高等登録群三世代）つるきたじん号（亀島智弘さん所有）、③つるただ号（亀島智弘さん所有）、④つるなみ号（知念幸真さん所有）、[補欠]第2区（若雌の1）ちよふく号（亀島智弘さん所有）

## パイント畠でつかまえて

### パイナップルヒルフェスタ2012

仲村渠にある赤嶺パイント畠で、「パイナップルヒルフェスタ2012」が7月8日、開催されました。企画運営共に、参加者とボランティアで行われているチャリティーイベントで、売り上げの一部は、久米島の環境保護のために寄付されます。

出店ブースでは手作りのアクセサリーやマッサージ、写真展示など、それぞれの活動を紹介していました。子ども達は、手に直接絵の具をつけてオブジェにペイントをする、ライブアートに夢中になっていました。パイント畠と青空をバックにした舞台では、ベリーダンスやフラダンス、ジャンベなど多様なライブを披露し、会場は大いに盛り上りました。



## 多くのことにチャレンジを

### 東京大学院生による講話

久米島から産出したサンゴから中期完新世の表層水温を復元する研究を行っている東京大学院生・関有沙さんと特任研究員の宮入陽介さんが、久米島西中学校3年生対象にキャリア講話を行いました。関さんは、研究や勉強だけではなく、スポーツをしたり、日本文化を学んだりしていると話し、「皆さんも学生時代にしか経験できないことにたくさん取り組んでください」とメッセージを送りました。授業に出席した久手堅美紀さん、橋本優奈さんは、「楽しかった。大学にも行きたくなつたし、とてもためになりました。」と満足した様子でした。



## 久米島の自然・地域とふれあう

### 平成24年度沖縄離島体験交流促進事業

本島の子どもたちに離島の特殊性や魅力に関心を高めてもらおうと県の「沖縄県離島体験交流促進事業」により、与那原東小学校5年生88名が7月4日～6日の2泊3日で来島しました。

交流団は、紅芋収穫や海ぶどう養殖の地域産業体験をしたり、兼城、仲地、宇江城の各公民館で宿泊体験をしたり、離島の生活空間を体験しました。









# 農業委員会

## だより

お問合せ

農業委員会 ☎985-7141  
仲里庁舎 2階

### ●農業委員会の概要

農業委員会は、「農業委員会等に関する法律」の農業・農業者の世話役として活動しています。久米島町農業委員会は、選舉委員11名、農業協同組合推薦1名・農業共済組合推薦委員1名・土地改良区推薦委員1名と町議会推薦委員3名の計17名で構成されております。



### ●どんな仕事をしているの?

#### ②農地転用に関する業務

⇒農地を宅地や駐車場など農地以外に利用する場合及び転用を目的に売り買いや交換をする場合は次の許可申請が必要です。(沖縄県知事の許可)  
○自己所有の農地を農地以外のものに転用する場合(農地法第4条許可)  
○他の者の農地を譲り受け(購入等)農地以外に転用する場合(農地法第5条許可)

#### ①農地の所有権の移転、権利設定などに関する業務

⇒農地の売り買い及び貸し借りをする場合の許可申請(農地法第3条許可 : 久米島町農業委員会会長又は沖縄県知事の許可)

#### ③定例会(月1回)

⇒①②に係る農地法に基づく許認可の審議を、毎月1回開催(農業委員17名参考)しております。(基本的には25日開催、許可申請書及び届け出等の提出締め切りは15日となっております。)

#### ④農地パトロールによる無断転用の防止

⇒年1回(10月~11月)、地区担当農業委員合同で耕作放棄地の状況把握・転用許可の現場確認等を実施しております。

#### ⑦農地の斡旋

⇒農地を貸したい(高齢者、島外者等)、借りたい(農地拡大・新規就農等)等、農家の方より依頼がある場合。



### ●久米島町における農業者資格は?

耕作面積50a以上(5,000m<sup>2</sup>)(久米島町の下限面積)の農地を所有し、かつ農業従事日数が60日以上の方が農業資格者となります。

### 町民の皆様へ

久米島町は農地の貸し借り及び売り買い等を各人で口答のみで行なわれており、農業委員会への許可申請が無く「無許可(ヤミ)」耕作者が多いのが現状であります。又、農地を相続・贈与等された場合も農業委員会へ届けることとなっておりますが、届出が少ないのが現状であります。農地の貸し借り、売り買い・農地を農地以外の目的に転用する等、又農地を相続・贈与された場合は、必ず許可申請及び届出を農業委員会へ行ってください。自己所有の農地であっても、農業委員会へ許可申請及び届出等がなければ、農業者が勝手に、この様な行為は出来ません。

ふるさと納税  
ご寄付がありました

＊＊＊＊＊＊様 (三重県在住)

ちゅら島づくり

ご寄付ありがとうございました。

“ふるさと久米島づくり”のために  
大切に活用させていただきます。

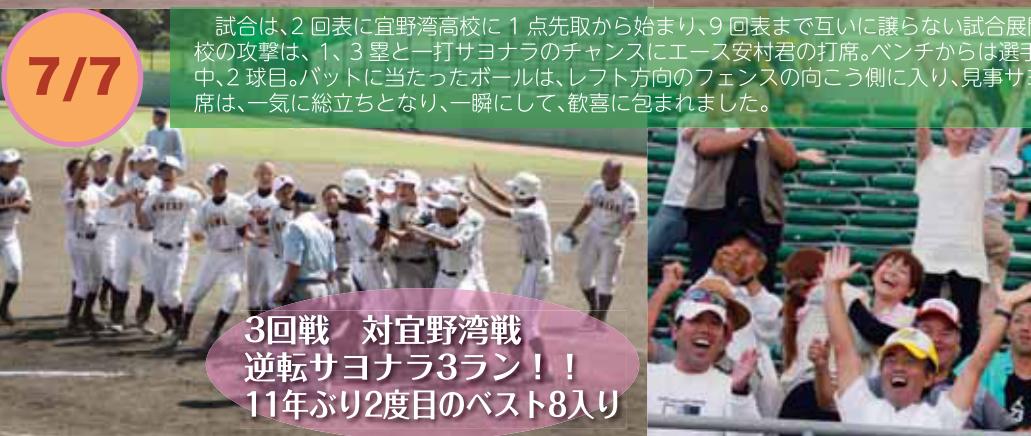






# 久米島高校野球部

感動をありがとうございます



## 準々決勝 対沖縄尚学戦 5回コールド負け 甲子園への道は険しく・・・

**7/11**

初のベスト4入りをかけ、沖縄尚学と対戦しました。会場の沖縄セルラースタジアム那覇には、前日の臨時便と当日便で父母会をはじめ、島内から多くの応援団が駆けつけました。試合は、沖縄尚学が初回から3点先取し、久米島高校は、沖縄尚学の堅い守りになかなか得点を許してもらえず、11-0と5回コールド負けとなりました。

約1カ月前の初戦、再試合を制した試合からスタートし、逆転サヨナラで11年ぶりのベスト8入り。選手らの最後まで諦めない姿は、島内外から久米島高校を応援していた人々に感動を与えました。また、選手らも最後は、「多くの方々からの応援が力となった。たくさんの支えがあってここまで来れた。感謝したい。」と笑顔で今大会を締めくくりました。



1. 安村太樹 緊張していた。沖尚は強く、実力の差を感じた。後輩たちには今大会を通して得た経験を活かし、甲子園を目指して頑張ってほしい。
2. 大城翔太 3年間この仲間で続けられて楽しかった。沖尚は強かった。悔いは残るけど、最後まで諦めず出来て良かった。後輩には一緒にやってきたことを忘れず頑張ってほしい。
3. 宇江城陽二 他の学校に比べたら少ない人数でここまでやってこれて良かった。学校の皆さん応援に来てくれてとても楽しかった。沖尚にはレベルの差を感じた。
4. 山里恒二 1回でも多く野球をしたかった。島からも応援があり、また、多くの人が足を運んでくれていたので勝利してお返ししたかった。
5. 玉城恭平 悔いも残るが、やりきった感もある。たくさんの支えがあったのでここまで来れた。応援してくれた皆さんに感謝したい。
6. 當間耕介 沖尚戦は連打もあって苦しかったけど、最後まで諦めないという自分たちの姿勢を崩さずに出来た。多くの方からの応援が力になった。恩返しできるように頑張りたい。
7. 安田巧 序盤エラーもあり、11点差もつけられ、苦しかった。交代で登板した最後の回も諦めず、0点で抑えるという気持ちで投げ切った。悔いはありません。

